

2023 年度

第 16 回北部学生選手権水泳競技大会 兼

第 38 回北部地区国公立大学選手権水泳競技大会

代表者会議

日時 2023 年 6 月 23 日 (金) 午後 4 時

場所 鯉ヶ沢町スポーツセンター室内温水プール

2 階大会本部支部 および Zoom 併催

<https://us06web.zoom.us/j/84753034256?pwd=TDFaZXBjQ2t4L0syUk5SVnMwTXhWUT09>



ミーティング ID: 847 5303 4256

パスコード: 958010

司会: 大会実行委員長 (弘前大学) 尾崎 楓乃

式次第

- 挨拶
(公財) 日本水泳連盟学生委員会北部支部 支部長 中澤 謙
(一社) 青森県水泳連盟 競技委員長 木村 聖士
- 競技運営について
①競技上の注意
②開会式・閉会式
③計時員・競技役員について
(一社) 青森県水泳連盟 競技委員長 木村 聖士
- 注意事項 同 上
- その他
(公財) 日本水泳連盟学生委員会北部支部 副支部長・事務局長 石田 伸彦
- 質疑応答
- 閉会

2. 競技運営について

①競技上の注意

・競技方法

- 1) 本大会は2023年度（公財）日本水泳連盟競泳競技規則に則り行う。
- 2) 水温は28.5度に設定する。
- 3) 進行は原則としてタイムテーブル通りとする。
- 4) 競技は、全て8レーンで行う。
- 5) 決勝進出者は、予選タイムの上位8名とする。なお、予選同タイムにより決勝進出者が9名以上になった場合は、抽選で決勝進出者を決定する。
- 6) スタート前の着水は、招集所出口に設置するバケツの水を利用すること。
- 7) 折り返し及びゴールタッチは、タッチ板の有効面に確実にタッチすること。
- 8) リレーの引き継ぎ判定は自動審判計時装置で行う。
- 9) レース終了後は、自レーンから速やかに上がる（競技役員の指示により横退水可）。
- 10) リレーは、ゴールタッチ後20秒以内に自レーンから退水すること。退水が困難な場合は、チームメイトからの補助を受けること。
- 11) 背泳ぎのスタートのバックストロークレッジはありません。

・招集

- 1) 招集は、各種目開始15分前から行う。
- 2) 棄権、リレーオーダー用紙の提出時間は、「注意事項」を参照すること。
- 3) 予選を棄権する場合は所定の用紙に記入し、所定の時間まで招集所に提出すること。
- 4) 決勝競技を棄権する場合は所定の用紙に記入し、その種目の予選終了後1時間以内に招集所に届け出ること。
- 5) 決勝競技では、招集した後、決勝入場口から入場する。なお補欠1、2の選手も招集所に集合すること。

・通告について

- 1) 新記録及び失格者の通告、途中時間・正式時間の他、決勝のみ選手紹介を行う。

・その他

- 1) 一時的に競技能力を高める目的で、薬物又は嗜好品を使用することを禁止する。
- 2) 競技にテーピングなどをして出場することを禁ずる。ただし、審判長の許可を得た場合を除く。
- 3) 宣伝・広告の媒体の取り扱いについて

※ 競技場(アリーナ内)の中で着たり持ち歩いたりする、例えば水着・トレーニングウェア・バッグ・タオル等に、50cm²以上のマークが入った物は使用できない(高校名・スイミング名等の入ったものはレースでは使用できない)。

- 4) プログラムは1部1,000円で販売する(各校1部配布)。
- 5) スタンドでの飲食は、ソーシャルディスタンスの確保、黙食、ごみの持ち帰りを前提に認める。
- 6) プールサイドへペットボトル飲料の持ち込みは認めるが、必ずラベルをはがすこと。

②開会式・閉会式・表彰

1. 開会式

1) 整列場所 プールサイド 人数制限は無し（弘前大学誘導員にしたがうこと）

2) 集合時間 9時20分

※前年度優勝校の代表者、宮城杯獲得校、濱崎杯獲得校、大沢杯獲得校、川村杯獲得校の代表者はプールサイド(招集所前)に待機しておくこと。

3) 優勝杯返還

- ・ 北部学生選手権優勝校
男子 東北学院大学
女子 東北学院大学
- ・ 北部地区国公立大学選手権優勝校
男子 東北大学
女子 弘前大学

- ・ 宮城杯 北海道大学
- ・ 濱崎杯 東北学院大学
- ・ 大沢杯 北海道大学
- ・ 川村杯 弘前大学

4) 服装はチームのユニフォームとし、ガウンは禁止する。

2. 閉会式

1) 整列場所 プールサイド 人数制限は無し（弘前大学誘導員にしたがうこと）

2) 集合時間 最終日競技終了後、通告で連絡

3) 優勝杯授与

- ・ 北部学生選手権団体優勝校に優勝杯を授与する。
- ・ 北部地区国公立大学選手権団体優勝校に優勝杯を授与する。

3. 表彰

表彰については、プログラムを参照すること。

個別の競技はリレー種目のみ競技終了後に表彰を行う。その際に各杯(宮城杯、濱崎杯、大沢杯、川村杯)の授与を行う。

団体優勝校の表彰を閉会式で行う。

③競技役員について

・計時役員

以下の大学は計時役員の協力をお願いします。

- ①山形大学 ②秋田大学 ③北海道大学 ④東北学院大学
- ⑤東北大学 ⑥仙台大学 ⑦東北福祉大学 ⑧岩手大学

※8時35分から行われる打ち合わせに出席のこと（特に未資格者の方）。

3. 注意事項

①プールの利用について（開門は 午前8時）

	メインプール	サブプール
6月24日	8：00～9：15	8：00～競技終了30分後
6月25日	8：00～9：15 ※両日ともに、決勝開始15分前まで、	8：00～閉会式終了30分後

- ・会場内のプールで練習できる時間帯は以下の通りとする。
 - 1) 朝は当日の競技に出場する選手が練習できる。
 - 2) 昼休みのメインプールは、当日決勝競技出場者のみが練習できます。
 - ・練習時、各レーン内での待機、スタート練習で並ぶ場合は、距離を保つこと
 - ・パドル・コード類の使用は禁止とする。
 - ・練習時の大きな声での指示は控えてください。ホイッスルは、電子ホイッスルに限り、メインプールとサブプール（いずれも、競技中を除く）において使用を可とする。
 - ・公式練習及び大会当日朝・昼の練習は、レーン指定は次の通りとする。
 - 1) 公式練習（6月23日）、1日目（6月24日）、2日目（6月25日）
 - 1レーン：ダッシュレーン（スタート側からの一方通行とする）
 - 2～7レーン：フリーレーン
 - 8レーン：ペースレーン（クロールスイムのみでの使用可）
- ※なおスタート側のダッシュレーンは、利用人数によりレーン数を順次拡大する。
- ・メインプールの大会当日朝の公式スタート練習は、全レーンにて 8：50～9：10に行う。
 - ・サブプールは開会式・閉会式中をのぞいて常時使用できます。飛び込みは禁止する。

②施設利用上の注意

●履物について

プールサイドでの上履きは認めます。但し、土足は禁止です。

●駐車場について

別紙所定の場所へ駐車をお願い致します。事故等の責任は負いかねますので、十分注意下さい。

●ゴミの処理について

ゴミは、所定のゴミ袋で対応して下さい。分別は、必ず守ってください。

また各大学で注文したお弁当については、それぞれの大学で責任をもって納入業者と打ち合わせをし、ゴミを会場に置いていくことのないようにしてください。

●貴重品の管理について

貴重品については、各チームの責任の元、十分に注意をして管理してください。

●忘れ物について

忘れ物は、大会開催中、大会本部にてお預かりいたしますが、大会終了後、貴重品を除いて処分いたしますので、速やかに申し出てください。

●駐車場について

競技役員専用スペースには駐車しないこと。

なお駐車場内での事故などについては、自己責任において十分注意することとし、大会本部は一切責任を負わない。

●救急対応病院

競技中のケガなどについては応急処置を行います。それ以降の処置については休日に診療可能な市内の病院を以下に記すので参考にする事。

なお、救急の場合は119番すること。

鱒ヶ沢病院 青森県西津軽郡鱒ヶ沢町大字舞戸町字蒲生 106 番地 10 TEL 0173-72-3367

4. その他

1. 日本学生選手権（インカレ）、全国国公立大学選手権のエントリーについて
2. その他